

玉島市民交流センターの映画鑑賞会

Life is Fruity

# 人生フルーツ

人生は、だんだん美しくなる。



津端修一さん 90歳、英子さん 87歳 風と雑木林と建築家夫妻の物語  
ナレーション 樹木希林

プロデューサー：阿武野勝彦 音楽：村井秀清 音楽プロデューサー：岡田こずえ

撮影：村田敦崇 音響効果：久保田吉根 編集：奥田繁 監督 伏原健之

製作・配給：東海テレビ放送 配給協力：東風

2016年/91分/HD/16:9/日本/ドキュメンタリー (C) 東海テレビ放送

<http://life-is-fruity.com>

全国で大ヒット中！  
話題のドキュメンタリー映画  
玉島で上映決定！

日時：2017年9月30日(土)

1回目：開場 10:00 上映開始 10:30 2回目：開場 13:00 上映開始 13:30

場所：湊ホール(玉島市民交流センター 交流棟内)

映画鑑賞券：一般前売り券 700円(当日 1000円) 高校生以下 400円 ※全席自由

前売り券販売：玉島市民交流センター窓口 TEL086-526-1400 アルスクらしきチケットセンター TEL086-434-0010

チケット販売開始：7月20日(木)9:00～ 予定枚数に達し次第終了します。

◎FAX 予約について・・・件名を「人生フルーツチケット予約」と記し、お名前・お電話番号・ご希望の上映回(①10:30、②13:30)・

枚数(一般・高校生以下のいずれか明記)をご記入の上、9月21日(木)までにお申し込み下さい。FAX：086-526-1407

※各回の開場時間までに交流センター窓口にて予約したチケットをご購入下さい。その時間を過ぎますと予約はキャンセルとなります。

◎グループチケットについて・・・10名以上のグループで前売り券を一括購入頂きますと、ご招待券を1枚差し上げます。

お友達や、職場、学校など、お誘い合わせの上、代表者の方がまとめてお申し込み下さい。(※交流センター窓口のみ取り扱いします。)

主催・お問い合わせ：倉敷市玉島市民交流センター TEL 086-526-1400 FAX 086-526-1407

後援：倉敷市・山陽新聞社・FMくらしき・玉島テレビ放送・玉島信用金庫・玉島おかみさん会



風が吹けば、  
枯葉が落ちる。  
枯葉が落ちれば、  
土が肥える。  
土が肥えれば、  
果実が実る。  
こつこつ、ゆっくり。  
人生、フルーツ。

## むかし、ある建築家が言いました。 家は、暮らしの宝石箱でなくてはいけない。

愛知県春日井市の高蔵寺ニュータウンの一隅。雑木林に囲まれた一軒の平屋。それは建築家の津端修一さんが、師であるアントニン・レーモンドの自邸に倣って建てた家。四季折々、キッチンガーデンを彩る70種の野菜と50種の果実が、妻・英子さんの手で美味しいごちそうにかわります。刺繍や編み物から機織りまで、なんでもこなす英子さん。ふたりは、たがいの名を「さん付け」で呼び合います。長年連れ添った夫婦の暮らしは、細やかな気遣いと工夫に満ちていました。そう、「家は、暮らしの宝石箱でなくてはいけない」とは、モダニズムの巨匠ル・コルビュジエの言葉です。



かつて日本住宅公団のエースだった修一さんは、阿佐ヶ谷住宅や多摩平団地などの都市計画に携わってきました。1960年代、風の通り道になる雑木林を残し、自然との共生を目指したニュータウンを計画。けれど、経済優先の時代はそれを許さず、完成したのは理想とはほど遠い無機質な大規模団地。修一さんは、それまでの仕事から距離を置き、自ら手がけたニュータウンに土地を買い、家を見て、雑木林を育てはじめました。あれから50年、ふたりは、コツコツ、ていねいに、時をためてきました。そして、90歳になった修一さんに新たな仕事の依頼がやってきます。

本作は東海テレビドキュメンタリー劇場第10弾。ナレーションをつとめるのは女優・樹木希林。ふたりの来し方と暮らしから、この国がある時代に諦めてしまった本当の豊かさへの深い思索の旅が、ゆっくりとはじまります。

### ふたりのこと

**修一さん**  
1925年1月3日生まれ。東京大学卒業後、建築設計事務所を経て、日本住宅公団へ。数々の都市計画を手掛ける。



**英子さん**  
1928年1月18日生まれ。老舗の造り酒屋で育つ。27歳で修一さんと結婚。娘2人を育てる。手間ひまかけた手仕事が好き。

### ふたりの本

- 

あしたも、こはるびより。  
つばた英子  
つばたしゅういち 著  
(主婦と生活社, 2011)
- 

ききがたり  
ときをためる暮らし  
つばた英子  
つばたしゅういち 著  
(自然食通信社, 2012)
- 

ひでこさんのたからもの。  
つばた英子  
つばたしゅういち 著  
(主婦と生活社, 2015)
- 

最新刊 2016年11月24日発行  
ふたりからひとり  
~ときをためる暮らし それから~  
つばた英子  
つばたしゅういち 著  
(自然食通信社)

この上映会の情報は交流センターのホームページ・facebook で順次お知らせいたします。  
主催・お問い合わせ：倉敷市玉島市民交流センター <http://www.tamashima-cec.jp/>

〒713-8121 岡山県倉敷市玉島阿賀崎1-10-1 TEL 086-526-1400 FAX 086-526-1407 <http://www.tamashima-cec.jp/>  
アクセス：JR「新倉敷駅」よりタクシーまたはバス（井笠バス、高備バス「文化センター入り口」下車徒歩約5分）  
お車の方はお時間に余裕を持ってお越し下さい。